

日本比較薬理・毒性分科会拡大評議委員会議事録

日時：平成 23 年 9 月 21 日（水）第 152 回日本獣医学会学術集会

場所：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス B3 棟第 8 会場（堺市）

議長：伊藤茂男会長（北海道大学）

出席者：26 名

I 報告事項（伊藤茂男先生）

1. 全国獣医関係大学代表者協議会について

全国獣医関係大学代表者協議会の下にコアカリ委員会等の各種委員会を設置することが決定された。そのため、現在の国公立協議会の位置づけも変更されることとなる。

2. 共通テキストについて

薬理学、毒性学、臨床薬理学の教科書について、コアカリに沿った形に教科書を改訂することになった。現在の教科書の在庫状況を基に改訂の時期を決めて実施する必要がある。

3. 国立大学の薬理学 e-ラーニングについて

e-ラーニングソフトを e-Learning for you (UNIX 版)に統一することになった。

また、演習問題作成、配信機能を利用して、共用試験に対応できるかどうか検討中である。

4. 評議員名簿について

現在の評議員名簿が配布された。

5. 獣医学会の組織改編について

来年度より公益社団法人に組織が改編される。それに伴い、評議員は評議委員と名称が変更される。

II 協議事項（伊藤茂男先生）

1. 平成 22 年度会計報告について

平成 22 年度収支について報告があり、承認された。

2. 一般口演におけるスライドアニメーションの使用について

学術集会として使用が禁止されているアニメーションを使った発表演題が見受けられることに関して意見が交換された。分科会単独の問題ではな

いため、現状では禁止を遵守することが再確認された。

Ⅲ その他（新任先生の紹介）

1. 北里大学毒性学教室の蒲田先生が自己紹介された。
2. 池田正浩先生（宮崎大 薬理）より園田紘子先生（助教）が紹介された。